洋上風力発電に関する
地域研究・検討会議

令和８年度　第１回

目次

1. 令和７年度の取組に関するご報告　P. ２～
2. 令和８年度の主な取組について　P. ９～
3. 国への情報提供について　P. 11～
4. 先進地視察のご案内　P. 12～
5. ＨＰのご案内　P. 14～

１．令和７年度の取組に関する報告（生物基礎調査）

※令和７年度第4回検討会資料　再掲

【調査目的】

〇伊豆諸島５町村の広域的な海域における生物の生息状況等を調査し、今後の環境影響評価に向け、生物基礎情報の収集・整理を行うこと

【調査対象】

〇鳥類・海棲哺乳類・コウモリ類

【調査手法】

	①定点目視観察	②旅客交通船調査	③航空機センサス調査	④バットディテクター調査
内容	陸上の定点から沿岸部の鳥類の目視観察を実施	航行中の旅客交通船上から鳥類・海棲哺乳類の目視調査を実施	エリアに設定した測線上を航空機で飛行し撮影を実施	録音機能付きの機器を設置し、超音波検出によりコウモリ類の生息調査を実施
イメージ				

１．令和７年度の取組に関する報告（生物基礎調査）

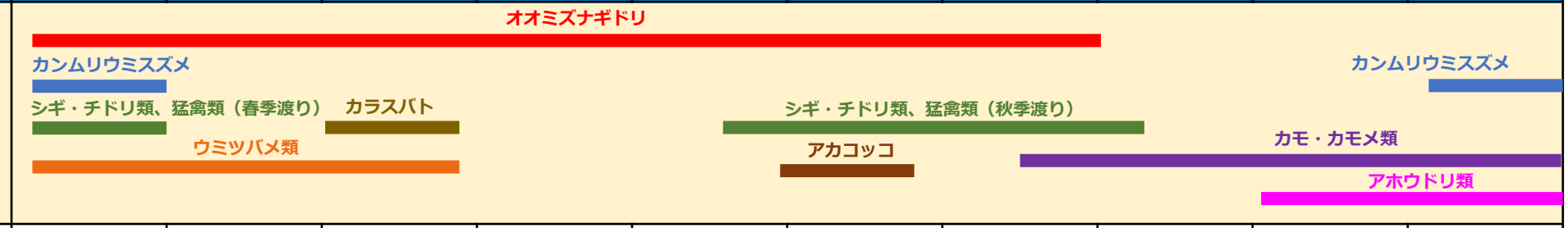
【調査時期】

※令和７年度第4回検討会資料　再掲

○１年間で６回の調査を実施（加えて、 ２月に旅客交通船を用いたアホウドリ等の補足調査を実施）

○鳥類の主な対象種と調査時期は、既存文献および有識者からの情報を基に設定しました

○今回は**春季調査（４月）から冬季調査（2月）の結果**について報告します



		2025年									2026年
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2月
鳥類 海棲哺乳類 （※）	①定点目視観察（四季）	4/20～22				8/18~20		10/20~22		12/22~24	
	①定点目視観察（渡り期）			6/15～20			9/17~22				
	②旅客交通船	4/27,28		6/1,9,10		8/20~22	9/19~21	10/18,19		12/7,9	■ ■ ■
	③航空機ｾﾝｻｽ	4/30				8/20			11/7	12/2	
コウモリ類	④ﾊﾞｯﾄﾃﾞｨﾃｸﾀｰ			6/6~19	7/2~22	8/7~20	9/22~10/5	10/6~21		12/3~16	

※海棲哺乳類の調査は、②③において鳥類調査と同時に実施

1．令和７年度の取組に関する報告（生物基礎調査）

【調査結果（鳥類・陸域）】

※令和７年度第4回検討会資料　再掲

〇検討エリア方向を望む沿岸部の陸上定点において、目視調査を実施しました

〇**春季調査では27種、春季渡り調査では24種、夏季調査では16種、秋季渡り調査では23種、秋季調査では11種、冬季調査では14種**を確認しました。いずれの調査時期においても、有識者等の情報を基に事前に設定した季節ごとの対象種が確認されました

〇沿岸部の陸上定点では、主に洋上から渡ってくる渡り鳥（シギ・チドリ類や猛禽類、小鳥類）やカモメ類などの沿岸性の鳥類が、沖合ではオオミズナギドリの群れが列になって移動・採餌をする様子が確認されました

〈主な確認種〉

目　名	科　名	種　名	春季調査（4月）	春季渡り（6月）	夏季調査（8月）	秋季渡り（9月）	秋季調査（10月）	冬季調査（12月）
アマツバメ目	アマツバメ科	アマツバメ	●	●	●	●		
ハト目	ハト科	カラスバト	●		●			
チドリ目	シギ科	キョウジョシギ				●		
		ヒバリシギ				●		
		イソシギ				●		
		キアシシギ			●			
	カモメ科	ウミネコ	●	●				
ミズナギドリ目	アホウドリ科	コアホウドリ		●				
	ミズナギドリ科	オオミズナギドリ	●	●	●	●	●	
		ハシボソミズナギドリ	●	●				
カツオドリ目	カツオドリ科	カツオドリ	●	●		●		●
	ウ科	ヒメウ	●					●
		ウミウ	●	●	●			●
ペリカン目	サギ科	アマサギ	●			●		
タカ目	ミサゴ科	ミサゴ	●			●	●	●
	タカ科	ハイタカ	●					
		ノスリ						●
ハヤブサ目	ハヤブサ科	チョウゲンボウ				●	●	
		ハヤブサ					●	
スズメ目	ツバメ科	ツバメ	●	●	●	●		
		イワツバメ	●	●				
	センニュウ科	ウチヤマセンニュウ		●				
	ツグミ科	アカコッコ		●				
	ヒタキ科	イソヒヨドリ	●	●	●	●	●	●

〈確認された鳥類〉

カツオドリ（2025/4/22）

ウチヤマセンニュウ（2025/6/16）

オオミズナギドリ（2025/8/19）

ノスリ（2025/12/23）

1．令和７年度の取組に関する報告（生物基礎調査）

【調査結果（鳥類・海域）】

※令和７年度第4回検討会資料　再掲

〇旅客交通船及び航空機センサス調査より、**春季調査では5種**、**春季渡り調査では4種**、**夏季調査では3種**、**秋季渡り調査では2種**、**秋季調査では1種**、**冬季調査では3種**が検討エリア周辺海域において確認されました

〇三宅島から南に約20km離れた御蔵島ではオオミズナギドリが繁殖しており、繁殖期にあたる春から秋にかけて検討エリア周辺海域においても多くの群れが確認されました

〇有識者から「カンムリウミスズメおよびアホウドリ類は2月~3月頃にかけて最も確認される」というコメントがあったため、2月上旬にこれらの種を対象とした旅客交通船による補足調査を実施しました
→調査の結果、カンムリウミスズメやウミスズメ、コアホウドリ、クロアシアホウドリ、アホウドリが確認されました

〈確認種一覧〉

目名	科名	種名	春季調査（４月）	春季渡り（６月）	夏季調査（８月）	秋季渡り（９月）	秋季調査（10/11月）	冬季調査（11/12月）	補足調査（2月）
アマツバメ目	アマツバメ科	アマツバメ		●					
チドリ目	シギ科	アカエリヒレアシシギ	●						
		ハイイロヒレアシシギ							●
	カモメ科	ウミネコ			●				●
	トウゾクカモメ科	クロトウゾクカモメ		●					
	ウミスズメ科	ウミスズメ							●
		カンムリウミスズメ	●						●
ミズナギドリ目	アホウドリ科	コアホウドリ						●	●
		クロアシアホウドリ	●					●	●
		アホウドリ							●
	ミズナギドリ科	オオミズナギドリ	●	●	●	●	●		●
		ハシボソミズナギドリ	●						
		ハジロミズナギドリ							●
		アナドリ		●	●	●			
カツオドリ目	ウ科	ウミウ						●	●

〈確認された鳥類〉

ミズナギドリ類群れ（2025/4/30航空写真）

オオミズナギドリ（2025/8/22）

アナドリ（2025/9/21）

クロアシアホウドリ（2025/12/7）

１．令和７年度の取組に関する報告（生物基礎調査）

【調査結果（海棲哺乳類）】

※令和７年度第4回検討会資料　再掲

〇旅客交通船調査（三宅島から八丈島の間）では、
4月から12月にかけてイルカ類（ハンドウイルカ属等）が111頭、
クジラ類（アカボウクジラ、ザトウクジラ等）が13頭確認されました

〇三宅島の検討エリア周辺海域に絞ると、
8月の航空機撮影でイルカ類が2頭、
12月の旅客交通船調査でザトウクジラが1頭確認されました

〇有識者から「季節回遊を行うザトウクジラが12月以降、伊豆諸島周辺海域に移動してくる」というコメントがあったとおり、冬季調査では検討エリア周辺海域においてザトウクジラが確認されました

〇2月の補足調査では、三宅島周辺海域でザトウクジラは確認されませんでした

〈確認された海棲哺乳類〉

イルカ類（2025/8/20　航空写真）

ザトウクジラ（2025/12/09　旅客交通船）

１．令和７年度の取組に関する報告（生物基礎調査）

【調査結果（コウモリ類）】

※令和７年度第4回検討会資料　再掲

〇2025年5月から12月にかけて、「大久保漁港」と「ウミガメ展望台付近の街灯」にバットディテクターを設置し、コウモリの音声を録音しました

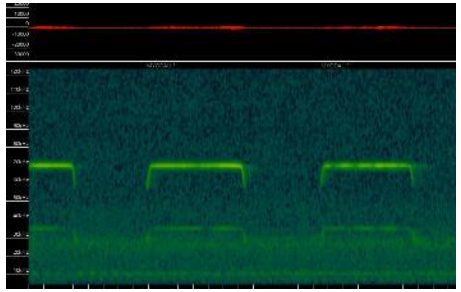
〇音声解析の結果、両地点で**15～30kHz及び30～55kHzのコウモリ目１及び２**が確認されたほか、ウミガメ展望台付近の街灯では**キクガシラコウモリ**が確認されました

〇有識者から「伊豆諸島ではコウモリ目１としてヒナコウモリ、ヤマコウモリ、コウモリ目２としてアブラコウモリやユビナガコウモリ、その他キクガシラコウモリやコキクガシラコウモリが確認される可能性がある」とのコメントがあったとおり、三宅島ではコキクガシラコウモリ以外の種が年間を通じて1回以上確認されました

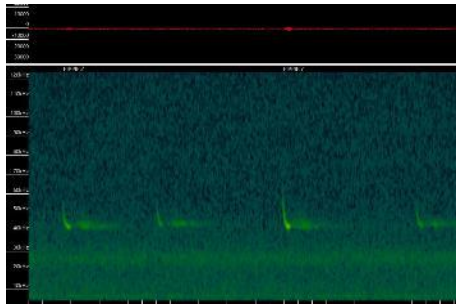
〈コウモリの音声解析結果〉

調査地点名	調査対象区分	2025/6/6 ~6/19	2025/7/2 ~7/12	2025/8/7 ~8/20	2025/9/22 ~10/5	2025/10/6 ~10/21	2025/12/3 ~12/16
大久保漁港	コキクガシラコウモリ						
	キクガシラコウモリ						
	コウモリ目１（15~30kHz）			●	●	●	
	コウモリ目２（30~55kHz）				●		
ウミガメ展望台	コキクガシラコウモリ						
	キクガシラコウモリ	●	●	●			
	コウモリ目１（15~30kHz）		●	●	●	●	●
	コウモリ目２（30~55kHz）	●				●	

〈検出された超音波〉



キクガシラコウモリ（2025/7/10 ウミガメ展望台）



コウモリ目②（2025/9/25 大久保漁港）

１．令和７年度の取組に関する報告（生物基礎調査）

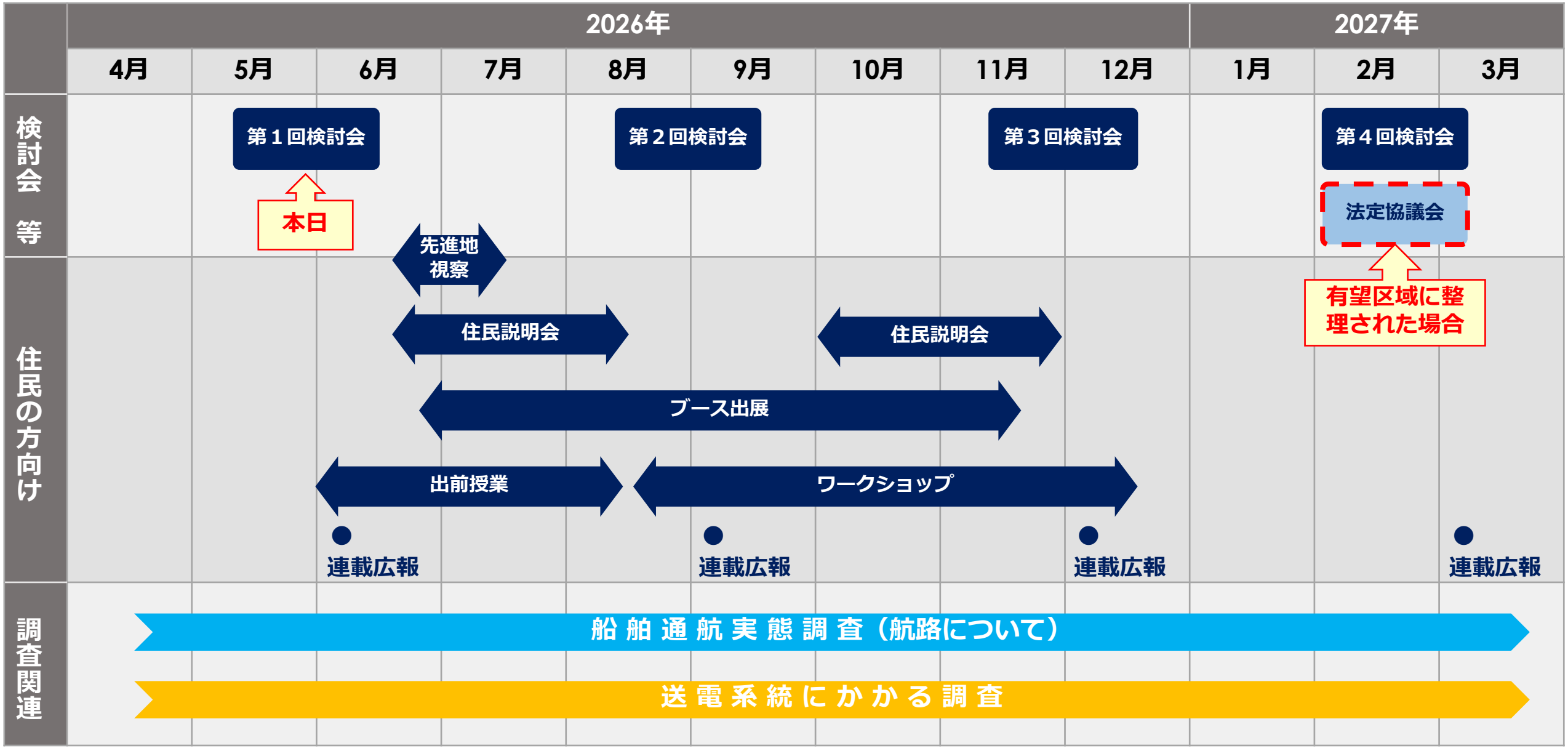
【有識者コメント】

【2026/8/12差し替え】

○４月から２月までの調査結果について有識者に確認いただき、以下のコメントをいただきました

項　目	鳥　類	海棲哺乳類	コウモリ類
有識者所属	日本野鳥の会	早稲田大学／上級研究員	新潟大学／特任助教
調査結果に対するコメント	● 限られた期間・回数の調査ではあるものの、その限りにおいては、**鳥類の季節的な出現状況を把握できており、出現種も妥当**。	● 確認された出現種について、**既存情報と比較しても妥当**。	● 確認された出現種について、**既存情報と比較しても妥当**。
環境アセスメントに向けた課題・留意点	● カンムリウミスズメは繁殖地周辺で夜間に移動することが知られており、環境アセスメントを行う際は**夜間行動についても留意する必要あり**。 ● 鳥類の飛翔高度飛行ルートは、気象条件や海象条件で変化する。洋上の調査は安全上、比較的穏やかな気象・海象条件で実施されるため、荒天時の行動データが不足する傾向あり。環境アセスメントを行う際は、**調査時の天候条件にも留意し、またできるだけ観察頻度を高める必要がある。**	● 本調査結果では伊豆諸島海域において**年間を通じてイルカ類が、冬季以降はザトウクジラが確認**されており、環境アセスメントではこれらの種を評価対象種として選定するのがよい。 ● 環境アセスメントを行う際は、音響調査等により長期的なデータを取得することで、これらの種の海域における**出現頻度や出現時期を把握することが重要**。	● 調査で確認されたコウモリ目１（ヤマコウモリ・ヒナコウモリ）は、洋上を渡って移動する事例が報告されており、移動の際に風車の回転範囲を飛翔する可能性があるため、環境アセスメントを行う際は特に留意が必要な種である。

2．令和８年度の主な取組について



２．令和８年度の主な取組について

〇令和８年度も、引き続き検討会・住民説明会を実施するとともに、下表の取組を通じて地域の理解醸成及び検討を深めていきます
ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします

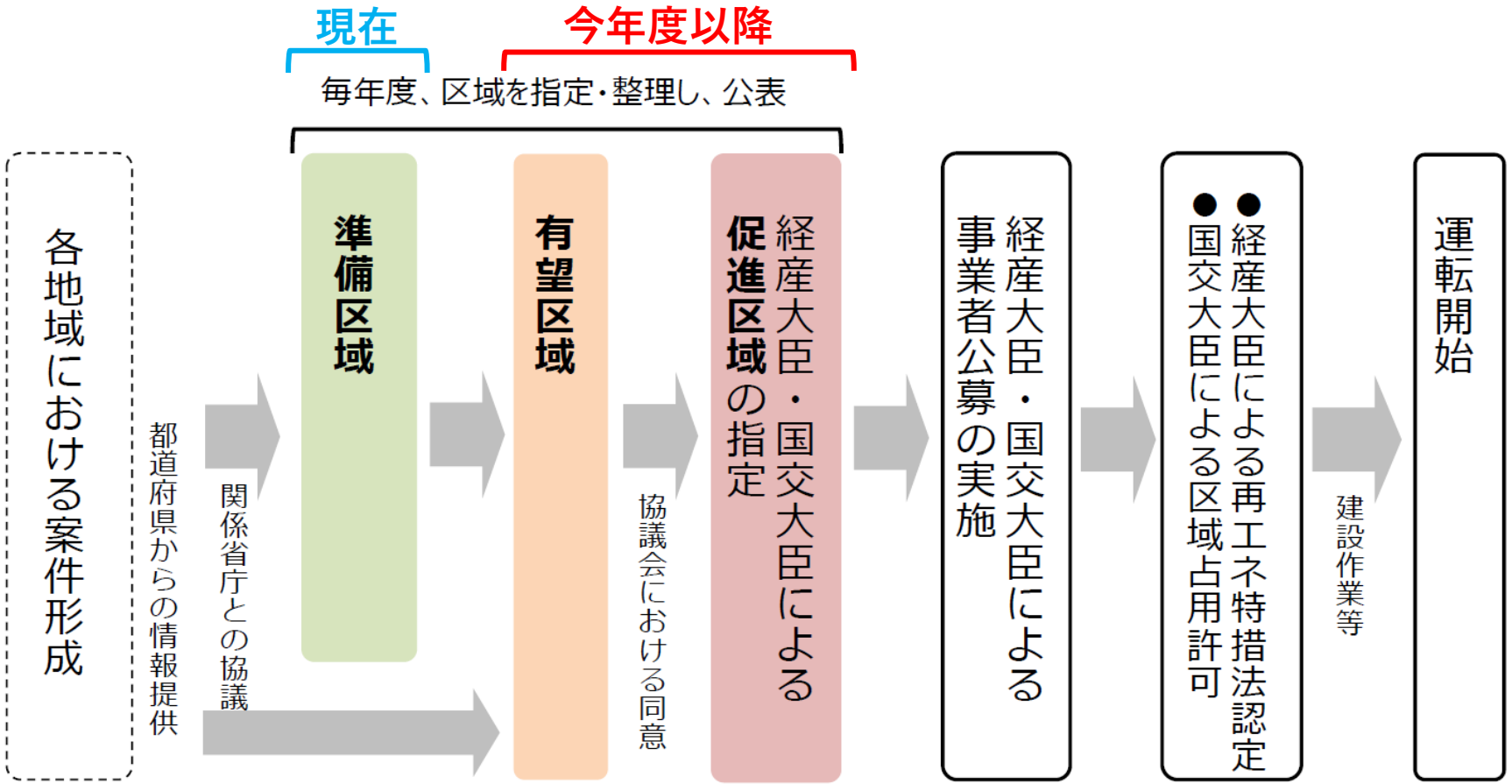
取　組	概　要	時 期（予 定）
展示ブースの設置・運営	島内の複数箇所に洋上風力等の再エネに関する展示ブースを設置し、無関心層を含む幅広い地元住民へ情報発信を実施	随時 （６日間程度/各町村）
連載広報の実施	全４回の洋上風力等の再エネに関する連載広報物を制作し、全戸配布によって地元住民への継続的な情報発信を実施	６月・9月・12月・３月
子ども向けイベントの開催	島の将来を担う子どもたちへ周知するため、環境問題や洋上風力等の再エネについての出前授業やワークショップを実施	出前授業終了後、 ワークショップを随時開催
船舶通航実態調査	伊豆諸島海域における船舶の通航状況を把握し、 風車設置後の交通流シミュレーションや課題整理を実施	通年
送電系統に係る調査	ケーブルルート案の検討、用地・地権者情報の整理等を実施	通年
先進地視察	洋上風力への理解醸成を図るため、漁業関係者・メンテナンス事業者の講話拝聴及び洋上風力の現地視察を実施	6月29日～7月2日

3．国への情報提供について

○ 国から都道府県に対して4月7日に情報提供の受付についての通知あり（６月5日〆切）

○ 区域整理の状況は、例年通りの時期であれば10月頃に公表される見込み

海洋再エネ整備法に基づく区域指定・事業者公募の流れ（領海・内水）



4．先進地視察について

【先進地視察の概要】

○ 視察先　　：長崎県五島市（福江島）
○ 視察時期　　：2026年6月29日（月）～ 7月2日（木）
○ 参加可能人数：各島４名程度
○ スケジュール：次ページ参照

【視察先の紹介】

○ <u>講演</u>
・五島ふくえ漁業協同組合の取組紹介
・風車メンテナンス会社（E-WIND）の紹介
・戸田建設による五島市沖の取組説明
○ <u>洋上風力視察</u>
・浮体式洋上風力発電施設「はえんかぜ」の海上視察
○ <u>意見交換会</u>

出典：一般社団法人五島市観光協会HP

4．先進地視察について

【行程表】

1日目（6月29日（月）：移動日）

時刻	詳細	交通手段
	移動（各島～都内ホテル）	飛行機
18:00	都内ホテル　到着	

2日目（6月30日（火））

時刻	詳細	交通手段
8:30	羽田空港　集合	
9:40	羽田空港　出発	飛行機
12:10	福岡空港　出発	飛行機
13:00	五島福江空港　到着	バス
14:30	講演	
17:45	五島市内ホテル　到着	バス

3日目（7月1日（水））

時刻	詳細	交通手段
9:30	洋上風力視察	船
13:40	五島福江空港　出発	飛行機
15:30	長崎空港　出発	飛行機
17:25	羽田空港　到着	電車
18:30	都内ホテル　到着	
18:45	意見交換会	

4日目（7月2日（木）移動日）

時刻	詳細	交通手段
	移動（都内ホテル～各島）	飛行機

5．ＨＰのご案内

○これまでにいただいた主なご質問等については、皆様が確認できるように東京都環境局HP「洋上風力発電に関するQ&A 」に掲載しており、随時更新していきます。 【2026/8/12差し替え】

東京都環境局HP（https://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp/climate/renewable_energy/offshore_wind）